

時事ワード    「六月病」

新年度の業務や環境に一定程度慣れた 6 月前後に、仕事や私生活上での意欲の低下や疲労感などを覚える「六月病」。現在の職場で経験したことがあるという割合が 19・8 %に上がることがこのほど、求人大手マイナビの調査で分かった。連休がなく、梅雨など特有の気候の影響を示唆している。5 月上旬、20～50 代の正社員約 1・8 万人に聞いた。

年代別では、20 代が 27・6 %と最も多く、年代が下がるにつれ、割合は低下する。50 代は 13・1 %。自覚した変化は「疲れやすさを感じるようになった」が最多の 54%。

「海員だより」